

タイトル「**2021年度スポーツ科学部(公開用_コロナ対策版)**」、フォルダ「**(共通)**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	RMGT/SSCS1773		
科目名	TOEIC演習 3		
担当教員	桶田 由衣		
対象学年	2年,3年,4年	開講学期	後期
曜日・時限	木 3		
講義室	オンライン	単位区分	選
授業形態	演習	単位数	1
科目大分類	総合教育科目		
科目中分類	総合基礎		
科目小分類	7 語学		
科目の位置付け（開発能力）	■ D Pコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 D P 1 - D 〔市民的素養・市民的教養〕市民的素養と参加コミュニティに積極的な変化をもたらすために、知識・スキル・価値観・動機を動員することができる。 D P 2 - A 〔日本の精神文化を理解し多様な価値観を受容する姿勢〕 地球的視点で物事を多面的に捉え、異文化との交流の重要性を認識するとともに、異文化との交流を積極的かつ多面的に行い、相互理解を促進し互恵関係を構築することができる。 D P 4 - I 〔理解力・分析力〕 文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。 D P 6 - K 〔表現力・対話力〕 文章及び口頭で、自らの考えを的確に表現し、他者に過不足なく伝達することができる。 ■ C Rコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（C P）との関連 D 1 市民的素養と参加（10%） A 1 グローバル感覚（10%） I 1 理解・分析と読解（20%） K 1 ライティング・コミュニケーション（30%） K 2 オーラル・コミュニケーション（30%）		
教員の実務経験	なし		
成績ターゲット区分	■能力開発の目標ステージとの対応 2 進行期～ 3 発展期		
科目概要・キーワード	TOEIC演習1よりも、さらに上のレベルの問題練習を行いながら、一層の英語力アップを図るための授業を行います。限られた時間の中で多くの試験問題を解かなければいけないTOEICに対応できるように、速読の練習等を取り入れながら、短い時間で問題を多く解答していくと練習も行います。受講生は実際にTOEICを受験することが求められ、450～500点程度のスコアを取ることを目標とします。授業形態は演習により行います。なお、授業の一部を補完・代替するためオンライン授業（オンデマンド型・ライブ配信型）を取り入れます。 ■キーワード 言語・コミュニケーション・語彙・文法		
授業の趣旨	■副題 TOEIC演習（基礎編） ■授業の目的 総合的な問題演習を通して、問題形式に慣れ、頻出事項の解答方法を定着させる。Listening Sectionでは、長めの英文に対して、述べられている情報をもとに要点や目的、基本的な文脈を推測できるようになることを目的とする。Reading Sectionでは、文中の情報		

	を推測し、解答できるようになることを目的とする。 ■授業のポイント TOEICの演習を通して基礎的な英語力を養う。								
総合到達目標	■ 一般目標 (GIO) 就職活動あるいは就職後に役立つ英語の能力を養うために、TOEICの問題を通して、短い時間の間に必要な情報を適切に読み取る力を身につけ、さらに英語に対する関心を深め、TOEIC公開テストもしくはTOEIC IPテストで500点以上のスコアを獲得する英語の基礎力を修得する。 ■ 個別行動目標 (SBOs) ・ TOEICで出題される文法問題を短時間で正答に導くための適切な解法を判断することができる。(第1-15回) ・ TOEICに必要な基礎的な英単語を理解し、読み、書き、聞き分けることができる。(第1-15回) ・ TOEICで出題されるビジネスや日常に関する会話の大意や問題解答に必要な情報を読み取ることができる (第1-15回)								
成績評価方法	(適用ルーブリック) D1: 10%、A1: 10%、I1: 20%、K1: 30%、K2: 30% (成績評価手段) ■小レポート (30%) : 適用ルーブリック I1・K1・K2 (評価の観点) 誤答になった問題に関して、学生自身で解答の方法を考え、それを適切に整理しまとめられているかを評価します。 (フィードバック方法) 口頭あるいはオンライン上で、適宜フィードバックを行います。 ■授業内試験 (40%) : 適用ルーブリック I1・K1 (評価の観点) 文法事項や語彙が十分に身についているかを評価します。 (フィードバック方法) 口頭あるいはオンライン上で、適宜フィードバックを行います。 ■課題シート点 (30%) : 適用ルーブリック D1・A1・I1・K1・K2 (評価の観点) 毎回の授業で課される課題に、正答問わず真摯に取り組んでいるかを評価します。 (フィードバック方法) 口頭あるいはオンライン上で、適宜フィードバックを行います。								
履修条件	・ TOEIC公開テスト、IPテストを受験することが望ましい。 ・ 以前にTOEIC演習3を履修している場合は、履修できません。								
履修上の注意点	1. 必ず新しいテキストを購入してください。また、テキストは毎回の授業に必ず持参すること。 2. 授業中のスマートフォンの使用は、課題実施時あるいは単語や英語表現を調べることに限り可とします。ただし明らかに授業と関係のないサイトを閲覧、メッセージのやり取りを行うなど授業の聴講を妨げる行為については厳重注意を行い、減点評価とします。これはパソコンの使用についても同じです。 3. 宿題、課題は必ず期限内に実施すること。 4. 授業を欠席あるいは遅刻をした場合、宿題・課題等の確認は自分自身で責任を持って行うこと。欠席、遅刻は宿題・課題を完了できなかった理由にはなりません。 5. 公欠の場合は、事前に教員に連絡すること。事後は認めません。 6. 本講義を履修・受講するだけでTOEICの点数は上がりません。必ず自主学習をすること。								
授業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td> ①授業テーマ インTRODクシヨン・英語力チェック ②授業概要 現在の自身の英語の力を確認し、何が得意か不得意かを説明することができるようになる。(D1, A1, I1, K1, K2) ③予習 (30分) 事前にシラバスを一読すること。英語力診断チェックに向けて英単語や文法を復習すること。 ④復習 (60分) 改めてシラバスを読み、履修する場合は教科書を購入すること。TOEICの傾向について調べておくこと。 </td></tr> <tr> <td>2</td><td> ①授業テーマ Unit 1-品詞 (特に動詞) ②授業概要 英語の品詞 (特に動詞) について、その機能の違いなどを説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習 (60分) 英語表現について勉強してくること。 ④復習 (60分) 授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。 </td></tr> <tr> <td>3</td><td> ①授業テーマ Unit 2-自動詞・他動詞の違いを判別する ②授業概要 自動詞・他動詞の代表となる単語を説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習 (60分) 英語表現について勉強してくること。 </td></tr> </tbody> </table>	回	内容	1	①授業テーマ インTRODクシヨン・英語力チェック ②授業概要 現在の自身の英語の力を確認し、何が得意か不得意かを説明することができるようになる。(D1, A1, I1, K1, K2) ③予習 (30分) 事前にシラバスを一読すること。英語力診断チェックに向けて英単語や文法を復習すること。 ④復習 (60分) 改めてシラバスを読み、履修する場合は教科書を購入すること。TOEICの傾向について調べておくこと。	2	①授業テーマ Unit 1-品詞 (特に動詞) ②授業概要 英語の品詞 (特に動詞) について、その機能の違いなどを説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習 (60分) 英語表現について勉強してくること。 ④復習 (60分) 授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。	3	①授業テーマ Unit 2-自動詞・他動詞の違いを判別する ②授業概要 自動詞・他動詞の代表となる単語を説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習 (60分) 英語表現について勉強してくること。
回	内容								
1	①授業テーマ インTRODクシヨン・英語力チェック ②授業概要 現在の自身の英語の力を確認し、何が得意か不得意かを説明することができるようになる。(D1, A1, I1, K1, K2) ③予習 (30分) 事前にシラバスを一読すること。英語力診断チェックに向けて英単語や文法を復習すること。 ④復習 (60分) 改めてシラバスを読み、履修する場合は教科書を購入すること。TOEICの傾向について調べておくこと。								
2	①授業テーマ Unit 1-品詞 (特に動詞) ②授業概要 英語の品詞 (特に動詞) について、その機能の違いなどを説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習 (60分) 英語表現について勉強してくること。 ④復習 (60分) 授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。								
3	①授業テーマ Unit 2-自動詞・他動詞の違いを判別する ②授業概要 自動詞・他動詞の代表となる単語を説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習 (60分) 英語表現について勉強してくること。								

	④復習（60分）授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
4	①授業テーマ Unit 3-品詞の違いを判別する ②授業概要 短い制限時間内でどれがどの品詞なのかを判別できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習（60分）英語表現について勉強してくること。第2回で使用したプリントを必ず見直すこと。 ④復習（60分）授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
5	①授業テーマ Unit 4-分詞 ②授業概要 分詞の用法について、説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習（60分）英語表現について勉強してくること。 ④復習（60分）授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
6	①授業テーマ Unit 5-不定詞と動名詞 ②授業概要 どの動詞が、不定詞／動名詞を用いているのかを説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習（60分）英語表現について勉強してくること。 ④復習（60分）授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
7	①授業テーマ Unit 6-原形不定詞 ②授業概要 どういった動詞の後ろに原形不定詞がくるのか説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習（60分）英語表現について勉強してくること。 ④復習（60分）授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
8	①授業テーマ Unit 7-仮定法 ②授業概要 仮定法を使った問題の傾向について説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習（60分）英語表現について勉強してくること。 ④復習（60分）授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
9	①授業テーマ Unit 8-受動態 ②授業概要 受動態を使った問題の傾向について説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習（60分）英語表現について勉強してくること。 ④復習（60分）授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
10	①授業テーマ Unit 9-代名詞 ②授業概要 TOEICにおいてどういった代名詞の問題が出題されやすいか説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習（60分）英語表現について勉強してくること。 ④復習（60分）授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
11	①授業テーマ Unit 10-数量詞・比較 ②授業概要 数量詞と比較の問題に関する出題傾向について説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習（60分）英語表現について勉強してくること。 ④復習（60分）授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
12	①授業テーマ Unit 11/Unit 12-接続詞・前置詞 ②授業概要 短い制限時間内で接続詞・前置詞に関する問題を適切に答えるようになる。(I1, K1, K2) ③予習（60分）英語表現について勉強してくること。 ④復習（60分）授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
13	①授業テーマ Unit 13/Unit 14-語彙 ②授業概要 語彙に関する問題の出題傾向を説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習（60分）英語表現について勉強してくること。 ④復習（60分）授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。

	14 ①授業テーマ Unit 1～Unit 14の総合演習 ②授業概要 これまでに解いた教科書の問題を改めて解き、それぞれの問題の解法を説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習 (90分) 英語表現について勉強してくることに。 ④復習 (60分) 授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。 15 ①授業テーマ 到達度の確認と解説 (授業内試験) ②授業概要 授業内で解いていない問題に取り組み、それぞれの適切な解法を説明できるようにする。(A1, I1, K1, K2) ③予習 (90分) 英語表現について勉強してくることに。 ④復習 (60分) 授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
関連科目	TOEIC演習1 (RMGT/SSCS 1771)、TOEIC演習2 (RMGT/SSCS 1772)、TOEIC演習4 (RMGT/SSCS 1774)
教科書	・北尾泰幸他 『一步上を目指す TOEIC Listening And Reading TEST: Level 2』、朝日出版社、ISBN 9784255155951 ・『TOEIC L&R TEST 出る単特急 金のフレーズ』朝日新聞出版、9784023315686 (『金のフレーズ』は、前学期のTOEIC演習1でも同じものを使用します。TOEIC演習1と3両方を受講される方は、一冊のみの購入で問題ありません)
参考書・参考URL	特になし。
連絡先・オフィスアワー	メールアドレスは、ポータルでお伝えします。質問等もメールアドレスを介してお願いいたします。
研究比率	

